

兵庫県立津名高等学校

同窓会阪神支部報

「新校舎完成
記念特集号」

第 10 号

発行所
大阪市北区西天満4-6-3
ヴェール中之島北901号
薄木総合法律事務所内
津名高校同窓会阪神支部
TEL(06)6365-5512
FAX(06)6365-8241

新校舎竣工



校長
田 正 晴

津名高校同窓会阪神支部の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。薄木昌信支部長様をはじめ阪神支部の皆様方には、平素より、母校津名高校の教育活動にひととかならぬご支援とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。



阪神支部支部長
薄 木 昌 信
(高校七回生)

祝 新校舎完成

―母校に吹く新しい風に
期待する―



同窓会長
小久保 正雄
(高校四回生)

遂いに出来たゾ!!
新校舎…!!

盛夏の候、津名高校同窓会阪神支部の会員の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお慶び申し上げます。既にご承知のとおり、私達の郷里津名郡五町が合併し、平成一七年四月一日付で淡路市が誕生し、時を同じくして母校津名高校の新校舎が完成して、平成一七年六月一五日に母校津名高校の新校舎において新校舎竣工記念式典が盛大に挙行政されました。新校舎は、まさしく校歌の一節にある「母なる海のかよい浴びて」淡路市志筑の番城ヶ丘に、そびえ立つが如くに、ヨーロッパ風のモダンな建物として完成しました。誠にすばらしい見事な新校舎である、と驚嘆せざるを得ないほど立派な学舎です。皆様も機会を訪問して見て下さい。きっと驚嘆されること

と思います。このようならずばらしい新校舎が完成したことに対し、母校愛に燃える同窓生として誠に喜びに堪えません。これを契機として母校津名高校に新しい風が吹いて、母校が益々発展することを期してやみません。今回、同窓会本部に「新校舎移転事業委員会」が発足し、同窓生の皆様に募金をお願いしましたところ、阪神支部会員の皆様からも多額の募金をして頂きました。心より厚くお礼申し上げます。

「母なる海のかよい浴びて」淡路市志筑の番城ヶ丘に、そびえ立つが如くに、ヨーロッパ風のモダンな建物として完成しました。誠にすばらしい見事な新校舎である、と驚嘆せざるを得ないほど立派な学舎です。皆様も機会を訪問して見て下さい。きっと驚嘆されること

遂いに出来ました。学校の校舎というよりは、スペインあたりの修道院のようなデザインで、訪れる人をして別世界の中へ誘い込んでくれます。頭は頭の固い県教育委員会のえらいさん方も、よくまあこの一風変わったデザインを認めてくれたものだ、と感心することしきりです。卒業生の皆さんからの貴重な募金、本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

え、第一回目に募金されてない会員に限らず、再度の募金について御協力下さいませ。う、是非ともよろしくお願ひ申し上げます。最後に、来年の八月に阪神支部の総会開催で協議した結果、次回総会では新校舎完成

おかげをもちまして、募金額も目標額に今一息のところまで来ています。しかし、今の金額で足りるか、ということになります。正直申し上げて少し足りません。そこで先般、常任理事会、理事会の合同会議を開き、第二次募集をお願いすることに決定いたしました。つい送金を忘れていた方、いろいろな都合で送金しないままになっていた方、今からでもどうかよろしく協力をお願い致します。

(前文略) 本校の歴史を振り返りますと、本校は大正九年、志筑町立志筑技芸女学校として創立され、昭和二年、町立志筑実科高等女学校、昭和十二年、町立志筑実科高等女学校と改称され、昭和二十三年の学制改革により兵庫県立津名高等学校と校名変更をして、今日に至っています。

より、ついにこのたび新校舎が竣工いたしました。年を経て、その歌詞の「母なる海のかよい」を浴びる高台に立つ新校舎は、約五万平方メートルの敷地に学習棟や管理棟などが五角形に配置され、高くそびえるカリオンの塔、新築の体育館などとともに、地中海風の瀟灑なたたずまいを見せています。

その間、旧校地に於いて増改築を重ね、昭和四十八年には、この番城ヶ丘に第二グラウンドが竣工しました。平成の初め頃から、旧校舎の施設・設備に老朽化が進み、この第二グラウンド隣接地への移転改築が熱望される状況となりました。その後、平成七年の阪神・淡路大震災の影響等による経費状況の変化により、兵庫県および教育委員会、地元津名町の変わらぬご支援に

より、ついにこのたび新校舎が竣工いたしました。年を経て、その歌詞の「母なる海のかよい」を浴びる高台に立つ新校舎は、約五万平方メートルの敷地に学習棟や管理棟などが五角形に配置され、高くそびえるカリオンの塔、新築の体育館などとともに、地中海風の瀟灑なたたずまいを見せています。



新校舎前景

「自由」と「責任」を両輪とする。自律の風。人と人、心通わす。ふれあいの風。「させられる勉強」から「する勉強」へ。学びの風。人となる日をめざす。敏智の風。すばらしい環境で学ぶことのできる生徒の皆さんは、この五つの風をしっかりと受け止めて、津名高校での全生活を通して、一人一人、「総合的人間力」を身につけてほしいと願っています。(後略) 教職員一同、このすばらしい教育環境を活用し、前途有為な人材の育成に努めてまいります。所存でございますので、阪神支部の皆様方におかれましては、従来に変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、改めてお願い申し上げます。

今回の紙面の内容

- 2 面 新校舎紹介・竣工記念式典
- 3 面 母校だより・ご寄付のご報告(中間)とお礼
- 4 面・5 面 ご寄稿文
- 6 面 同窓会事務局だより
- 7 面 ご寄稿文
- 8 面 ご寄稿文・支部会費納入のお願い

※ (今回は新校舎完成記念として一部紙面をカラーにしました)

新校舎建設記念事業募金
第二次募集ご支援のお願い

新校舎建設に伴う同窓会館建設等の諸費用捻出のため、同窓会会員の皆さんに募金の協力をお願いしてまいりましたところ、平成一七年六月三十日現在において、合計金三千三百万円也の募金がありました。衷心よりお礼申し上げます。

ところで、当初の目標額は金五千万円でしたので、約一千七百万円程不足が生じており、現状では同窓会館建設は可能となりましたが、各種什器、備品、並びに体育活動、文化活動の諸器具、諸機器の購入資金が不足しております。

そこで、同窓会本部並びに阪神支部の役員会において、更に第二次募集をさせて頂くことに決定しました。前回に募金されていない

津名高等学校同窓会
会長 小久保 正雄
新校舎建設事業実行
委員会委員長 三津 啓祐
阪神支部支部長 薄木 昌信

新校舎、今

原 田 英 子
(高校十七回生)

津名高校 教諭

新校舎に移って約二か月が過ぎ、今やっと誇らしさと共に「うちの学校」という意識になりました。このりっぱな校舎では、引越してからどこか豪華なお屋敷に招かれたような落ち着かない日々だったのです。

教室棟3階からは大阪湾が見渡せ、窓の外では鶯が鳴き、教室の窓から桜の花が見えるという素敵な環境の中にこの校舎はあります。ローマのコロッセオにも似た中庭では、生徒たちがゆったりと

楽しそうに弁当を食べている姿が、職員室の窓から見えます。今この校舎は、同窓生をはじめ、地域のみなさんにとっても新しい名所となっているよう、土、日曜日には見学に訪れる人も少なくありません。この校舎を美しいままで次代に渡し、校舎に劣らない中身の濃い津名高生を送り出したいと心して過ごしています。

是非、一度新しくなった母校を訪れていただきたと思います。



アーチ型のすばらしい通用門



しゃれた野外ステージの中庭



緑地の丘に浮かぶ新校舎 (空からの学校全景)



校花 ばら

新校舎竣工記念式典

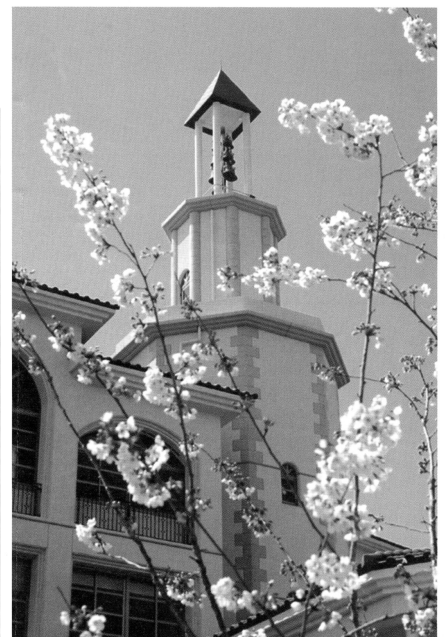
新校舎竣工記念式典が6月15日(木)午前10時から来賓60名の方々のご臨席のもと右記「次第」とおり盛会に行われたことをご報告いたします。



竣工式

次 第

- | | |
|-------------------|-----|
| I 記念テープカット | 玄関前 |
| II 記念式典 | 体育館 |
| 1 開式の辞 | |
| 2 国歌斉唱 | |
| 3 学校長式辞 | |
| 4 教育委員会挨拶 | |
| 5 来賓祝辞 | |
| 6 実行委員長挨拶 | |
| 7 生徒代表
よろこびの言葉 | |
| 8 校歌斉唱 | |
| 9 閉式の辞 | |
| III 記念コンサート | 体育館 |



カリヨンの塔

母校だより

3. 平成16年度 津名高等学校体育部大会結果

クラブ名	大会名			
	津路総体(団体結果、個人1位)	県総体・選手権(ベスト16以上)	津路新人(団体結果、個人1位)	県新人(ベスト16以上)
陸上競技	男子4位 女子5位 200m 1位 23' 7 海川 100m 1位 23' 7 海川 3位 2' 20' 20' 海川 田中、原、谷口、田池、高橋、森田、竹下	男子4位 女子5位 200m 1位 23' 7 海川 100m 1位 23' 7 海川 3位 2' 20' 20' 海川 田中、原、谷口、田池、高橋、森田、竹下	男子4位 女子5位 200m 1位 23' 7 海川 100m 1位 23' 7 海川 3位 2' 20' 20' 海川 田中、原、谷口、田池、高橋、森田、竹下	男子4位 女子5位 200m 1位 23' 7 海川 100m 1位 23' 7 海川 3位 2' 20' 20' 海川 田中、原、谷口、田池、高橋、森田、竹下
卓球	男子1位 女子なし 男子シングルス1位 阪本	男子1位 女子なし 男子シングルス1位 阪本	男子1位 女子なし 男子シングルス1位 阪本	男子1位 女子なし 男子シングルス1位 阪本
バレー	男子1位 女子4位 津名2-0 洲本 津名2-0 洲本 津名2-0 三原 津名2-0 三原	男子1位 女子4位 津名2-0 洲本 津名2-0 洲本 津名2-0 三原 津名2-0 三原	男子1位 女子4位 津名2-0 洲本 津名2-0 洲本 津名2-0 三原 津名2-0 三原	男子1位 女子4位 津名2-0 洲本 津名2-0 洲本 津名2-0 三原 津名2-0 三原
バスケット	男子1位 女子1位 津名 58-56 洲本 津名 66-65 三原 津名 58-40 洲本	男子1位 女子1位 津名 58-56 洲本 津名 66-65 三原 津名 58-40 洲本	男子1位 女子1位 津名 58-56 洲本 津名 66-65 三原 津名 58-40 洲本	男子1位 女子1位 津名 58-56 洲本 津名 66-65 三原 津名 58-40 洲本
サッカー	2位 津名0-0 三原 P K 4-2 勝 津名4-2 洲本実業 津名0-0 三原 P K 4-5 負け	2位 津名0-0 三原 P K 4-2 勝 津名4-2 洲本実業 津名0-0 三原 P K 4-5 負け	2位 津名0-0 三原 P K 4-2 勝 津名4-2 洲本実業 津名0-0 三原 P K 4-5 負け	2位 津名0-0 三原 P K 4-2 勝 津名4-2 洲本実業 津名0-0 三原 P K 4-5 負け
ソフトテニス	男子3位 女子4位	男子3位 女子4位	男子3位 女子4位	男子3位 女子4位
柔道	男子1位 60kg級 1位 白井 65kg級 1位 保井 81kg級 1位 西郷 90kg級 1位 鈴木 100kg級 1位 中谷	男子1位 60kg級 1位 白井 65kg級 1位 保井 81kg級 1位 西郷 90kg級 1位 鈴木 100kg級 1位 中谷	男子1位 60kg級 1位 白井 65kg級 1位 保井 81kg級 1位 西郷 90kg級 1位 鈴木 100kg級 1位 中谷	男子1位 60kg級 1位 白井 65kg級 1位 保井 81kg級 1位 西郷 90kg級 1位 鈴木 100kg級 1位 中谷
剣道	男子3位 女子2位	男子3位 女子2位	男子3位 女子2位	男子3位 女子2位
ソフトボール	1位	1位	1位	1位
野球	3位 津路5-7 津名 洲本6-1 津名	3位 津路5-7 津名 洲本6-1 津名	3位 津路5-7 津名 洲本6-1 津名	3位 津路5-7 津名 洲本6-1 津名
水泳	男子2位 女子2位 男子 100m フライ 1位 橋原 200m メドレー 1位 橋原 女子 50m フリー 1位 西尾 100m フリー 1位 西尾 100m フリー 1位 西尾	男子2位 女子2位 男子 100m フライ 1位 橋原 200m メドレー 1位 橋原 女子 50m フリー 1位 西尾 100m フリー 1位 西尾 100m フリー 1位 西尾	男子2位 女子2位 男子 100m フライ 1位 橋原 200m メドレー 1位 橋原 女子 50m フリー 1位 西尾 100m フリー 1位 西尾 100m フリー 1位 西尾	男子2位 女子2位 男子 100m フライ 1位 橋原 200m メドレー 1位 橋原 女子 50m フリー 1位 西尾 100m フリー 1位 西尾 100m フリー 1位 西尾
ウエイト	3位	3位	3位	3位

4. 平成16年度 文化部活動の主な成績

・ギター・マンドリン部

第34回全国高等学校ギター・マンドリンフェスティバル「優秀賞、大阪市長賞」

第28回兵庫県高等学校総合文化祭「優秀賞」

第28回兵庫県高等学校ギター・マンドリンフェスティバル「連盟奨励賞」

・放送部

第51回NHK杯全国高校放送コンテスト 研究発表部門「佳作」

第28回兵庫県高等学校総合文化祭 ラジオドキュメント小部門「銀賞」 テレビ小部門「銅賞」

・書道部

第9回全日本高等学校大学生書道展「展賞1名、準優秀賞1名」

第39回高野山読書大会「推薦賞1名、特選1名、準特選2名」

第28回兵庫県高等学校総合文化祭書道展「近畿総文推薦賞1名、特選1名」

第51回日本学書展「特選1名、準特選2名」

・写真部

第28回兵庫県高等学校総合文化祭淡路支部予選「入賞1名」

「良き思い出」「いやな思い出」

企業へもお願いに行かせて頂きます。何よりも、未納の方に一口でも結構です。よろしくお願ひ申しあげます。

二次募集をさせて頂きたく思います。

それでもかけがえない青春の舞台、津名高の一隅に、我々全員の足跡を残したいのであります。

「良き思い出」「いやな思い出」

企業へもお願いに行かせて頂きます。何よりも、未納の方に一口でも結構です。よろしくお願ひ申しあげます。

二次募集をさせて頂きたく思います。

それでもかけがえない青春の舞台、津名高の一隅に、我々全員の足跡を残したいのであります。

「良き思い出」「いやな思い出」

企業へもお願いに行かせて頂きます。何よりも、未納の方に一口でも結構です。よろしくお願ひ申しあげます。

二次募集をさせて頂きたく思います。

それでもかけがえない青春の舞台、津名高の一隅に、我々全員の足跡を残したいのであります。

「良き思い出」「いやな思い出」

企業へもお願いに行かせて頂きます。何よりも、未納の方に一口でも結構です。よろしくお願ひ申しあげます。

二次募集をさせて頂きたく思います。

それでもかけがえない青春の舞台、津名高の一隅に、我々全員の足跡を残したいのであります。

「良き思い出」「いやな思い出」

企業へもお願いに行かせて頂きます。何よりも、未納の方に一口でも結構です。よろしくお願ひ申しあげます。

二次募集をさせて頂きたく思います。

それでもかけがえない青春の舞台、津名高の一隅に、我々全員の足跡を残したいのであります。

「良き思い出」「いやな思い出」

企業へもお願いに行かせて頂きます。何よりも、未納の方に一口でも結構です。よろしくお願ひ申しあげます。

二次募集をさせて頂きたく思います。

それでもかけがえない青春の舞台、津名高の一隅に、我々全員の足跡を残したいのであります。



三津 啓祐

同窓会館建設資金募集目標三千万は、お陰をもちまして達成いたしました。お礼申し上げます。

「新校舎建設決定」の朗報によるものであります。

この機にこそ、永年特別会計として、二千万円積み立てておりました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

来りました。このお金の出番が来りました。このお金の出番が来りました。

新校舎移転記念事業基金ご寄付

(平成17年6月30日現在)

金額 千円単位

卒回生	人数	金額	卒回生	人数	金額	卒回生	人数	金額	卒回生	人数	金額
技5	1	5	高1	6	35	高23	22	190	高45	7	40
実2	1	5	2	7	50	24	21	190	46	10	50
3	1	10	3	45	360	25	18	90	47	8	40
4	2	10	4	67	1,255	26	19	105	48	12	60
6	2	15	5	53	480	27	25	375	49	5	30
7	1	100	6	54	1,625	28	20	205	50	13	65
8	1	5	7	56	1,580	29	13	195	51	9	45
9	2	10	8	22	150	30	14	70	52	5	25
女1	3	15	9	51	420	31	15	80	53	7	40
2	1	5	10	41	756	32	11	75	54	7	35
3	4	30	11	30	250	33	11	55	55	15	80
4	4	20	12	30	375	34	8	45	小計	1,277	13,831
5	3	15	13	72	590	35	8	80			
6	3	15	14	33	300	36	11	60	旧職員	41	760
7	4	25	15	51	535	37	10	55	現職員	38	1,955
8	10	50	16	22	135	38	8	45			
9	17	100	17	40	585	39	2	20			
10	6	40	18	38	240	40	1	5	島内個別訪問等による集約分	2,144	16,360
11	7	65	19	27	285	41	10	60			
併1	4	30	20	18	95	42	6	55			
2	3	25	21	35	320	43	13	65			
3	1	5	22	26	140	44	8	40	合計	3,500	32,906

(注) 人数はご家族でまとめて振込されている方等については1名として集計しています。

同窓会事務局だより

高田 貴代志
(高校十五回生)

現同窓会事務局局長

阪神支部の皆様、こんにちは。普段より同窓会活動で協力頂いている事に感謝申し上げます。さて、津名高校校舎移転が一段落し、授業やクラブ活動が新しい場所で行われるようになります。やっとならば、教師も校舎内の配置や使用に慣れだして来たばかりです。五角形の建物で各棟が管理棟、特別教室棟、教室棟、芸術棟からなっています。中庭では野外コンサートや集会が出来ます。取り組みが「五つの風」

「野球 津名高校私」

巽 靖弘
(高校十三回生)

前同窓会事務局局長

平成17年の春、我々OBの念願でもあった新校舎が完成し、第59期生の新生240名が伝統ある津名高校生として、新たな歴史を刻むべくスタートを切った。その決断をした一挙手一投足を見ていると、ふと46年前の私とオーバーラップして、私もあの様に、希望と不安を胸に抱き、校門をくぐった事を思い出す。何かしら胸が熱くなる思いがしたものだ。16歳のその時、一日中ボールを追いかけていた野球少年が、津名高校野球部に入学

津名高校に在学して、勤務して、そして退職して

太田 巖
(高校十二回生)

元同窓会事務局局長

津名高校に在学して昭和三十三年四月から三十六年三月までが私の高校時代です。入学当時は、校舎は木造二階建てでかなり古いものでした。三年生の時に、木造から鉄筋コンクリート三階建てに変わりました。その第一期工事(旧校舎二階部分)が完成し、私達三年生は三学期の一ヶ月余り、その新校舎で授業を受

いたもの、自分にあつた事が早く発見できたことは、今となつてはとてふも幸せであつたように思う。そして、高いレベルで野球をやりたいという気持ちで、神宮のマウンドを見て、東京の大学へ。しかし、「井の中の蛙、大海を知らず」己の力も知らず、又、故障もあつたものの挫折、自分のポジション、投手にとつての肩を壊すという故障は致命傷であり、一度も神宮のマウンドに立てず、大学野球が終わってしまいました。精神的にも苦しい事になった。しかしその間、野球に対する情熱は消えず、自分が出ない分、何となく指導者の道で軌道修正をし、就職免許取得に全力投球をすることにした。そして、紆余曲折はあったが、昭和48年より、母校で教鞭をとることとなり、それと

館です。友達数人と、昼休みや放課後に図書館で司書のお二人、木野(栗井)貞子先生(高校四回生)、西岡美知子先生(高校九回生)とおしゃべりするのが本当に楽しかったのです。お二人はよく話を聞いてもらえ、お姉さん的な存在でありました。私達には、授業から解放されたかえりのない憩いのひとときであり、癒やしの場でもありました。また一つは、食堂でした。昼休み、弁当といっしょに食べる、のしよりのフレイズを入れた「うどん」のおいしかったこと。昼休みが待ち遠しく、「うどん」が午後からの元気の素でありました。さらに一つは、講堂兼体育館。中学校にはなかった施設だったこととあり「さすが高校だなぁ」と思い、高校生になった実感を感じたものでした。またそのとき、瀬田先生のお話で「おけき踊り」の体育館の授業が印象的でした。授業の思い出は挙げればきりがありませんが、中でも、奥野正己先生の「おもしろくて楽しい」広島の地理の授業が思い出されます。なんといっても、クラブイモグラフの宿題には、苦しめられました。そして、関東方面と北九州方面の二手に分かれて実施された修学旅行(高十回生)は、今も懐かしき思い出です。16歳、甲子園をめざして、もう一度燃え尽きたという心を持ち続ける私でもあります。

旅行。私は北九州方面に参加し、とりわけ阿蘇山の雄大さに感動し、バスガイドさんや歌った民謡「阿蘇の恋唄」が今も心の底に残っています。また、母校勤務して平成七年四月から十五年三月まで八年間母校でお世話になりました。思いがけないことに、前述した私の高校時代から残った唯一の建物である講堂兼体育館が、老朽化しながらも、第二体育館として、さらには学生生徒集会所として、ずいぶん重宝されていくことを知り、驚きと感動すら覚えたものでした。退職後、校舎新築移転の工事が順調に進むのを時折目にし、完成を楽しみにしていました。大平洋へと広がる海と、津名の町並みと、眼下に見下ろす香城ヶ丘に、秋風のしなやかな姿でたまたま新校舎は、まさしく津名高校の八十有余年の伝統の上に、さらに新たな飛躍への幕開けを思わせるものでした。

舞洲流通センター株式会社 取締役社長 明角 清重 (高七回生) 〒554-0041 大阪市此花区北港白津一丁目二番五号 TEL 〇六 六四六六 七二四五	山添 輝久 (高七回生) ヤンマー農機株式会社 代表取締役 中谷 博文 (高七回生) 〒530-2221 大阪市北区茶屋町一丁目二番二二号 TEL 〇六 六三六六 六三〇〇	薄木 総合法律事務所 弁護士 薄木 昌信 (高七回生) 事務所 〒530-0001 大阪市北区西天満四丁目六番三三号 TEL 〇六 六三六六 五五二二 FAX 〇六 六三六六 五五二二	宮岡 郁雄 (高七回生) 神戸マテア歌謡連盟本部理事 歌謡ステージ「心内」 事務所 神戸市兵庫区羽衣通四丁目一七 TEL 〇七 八五七二 〇九七九 自宅 明石市朝霧北町一丁目一五 TEL 〇七 八四一四 〇四二七 FAX 〇六 六三六六 八四二一	宇と花琳 株式会社 薫寿堂 代表取締役 福永 薫 (高八回生) 〒650-0121 兵庫県神戸市東灘区多摩二丁目二番二二 TEL 〇六 六三六六 二二二二 FAX 〇六 六三六六 二二二二	オキ労働経営事務所 社会保険労務士 沖 正典 (高九回生) 〒650-0077 神戸市垂水区上高丸一丁目二番四〇五 TEL/FAX 〇七 八七〇八 一三六六	村上 昇 (高十回生) 柴生 進 (高十回生) 川西市長 〒666-0016 兵庫県川西市中央町十二番一 TEL 〇七 七四〇一 一一一	仲野 俊昭 (高十二回生) 中野 淑郎 (高十五回生) ヒューマンリソシア株式会社 人材派遣・紹介・介護支援の 〒650-0077 神戸市垂水区上高丸一丁目二番四〇五 TEL/FAX 〇七 八七〇八 一三六六
---	---	---	--	---	---	---	---

「北の零年」と
ふるさと

片岡昭子
(高校七回生)

映画「北の零年」は、ふるさと淡路島から北海道へ開拓移住した稲田家臣たちとの苦闘の物語だということで興味がわき、見にいって。

阿波蜂須賀家の小六と稲田大炊助

得たし、大津野の関
 与の部分は、花い
 っぱいの温暖なイメージ
 と文楽之居が出てくる
 だけで、なぜ厳しい北
 海道に行くことになっ
 たのかは、しっかり描
 かれていなかった。
 この物語の発端であ
 る明治初めに起きた稲
 田騒動と呼ばれる事件

「太閤記」にある
 もに田舎の舞だ。
 同格の仲間で秀
 下に参集、重用さ
 れるに稲田は阿波
 客分として、一万
 大名並みの禄高で
 家老となった。淡
 国を預かり、洲本

もあった。一万石
 老など異例らしい

父親介護

上村明美
(高校十一回生)

それは突然死にきました。世の中は、あまたで数日して、新年二十世紀を迎えようとしていたクリスマス・マスの早朝「母が倒れた」と父からの電話。日頃は自分では健康な元気の出来る父が、先日母も電話で話していたのに……と一瞬耳を疑いました。電話口の主治医の声で「我が家へ兄夫婦に連絡、ともも横下出血で手術したも」の意欲は戻らず三ヶ月後、言葉も免ずることなく旅立しました。その年はたゞバタと過し、そして父の独幕が始まりました。

それまでも、しつてが亭主関白、無たが年齢よりも見た父も、母の父に年齢を感じずに急に年輪、寂し口にするようになた。何事も母の父で暮らしていた父、日常の家事はろ、自分の着替ろわかないはで私達子供が帰来とより、電話での、毎週帰来してと父の生活作りに私達も必死で遠距識が折って、電氣もで日常生活がわか

題がかり、父も寂しき
 になれ、ポットを押す
 と共進に伝わるとい
 う安がてで、生活も
 落着いてまいりました
 が、十九才、帰漢す
 る毎に、足腰も弱り、
 耳も遠、聞こえにく
 いため、テレビニュー
 スの内容も頭に納めら
 れなくなつてしま
 つて、いつまでも独
 り暮らしをさせられ
 ないと思つて、離れて
 親を看るむづかしさ
 を痛感しておりました
 。そこで介護認定を受
 けました。高齢と、歩
 きづらフアラシの中心
 がゆれており、ヒザ痛

思う子供達に気づいても、本人には、わかっていない。最近はず、男性利用者が少ないので、友達が出来ないというつて、参加したがいらないし、声をかけている。やる気が私達が気になり電話で出さけている。やる気が特には父は社交性がなく、自分から出かける事がないので、家に引きこもりがちになる。何体が弱ってきます。何とかい施設はないのかと思索しながらケアマネージャーさんと連絡をとりあっている。デイサービスの在り方も、本人が楽しみ

守りホットを知り、契約し利用してみました。ホットの使用状況を私達の携帯電話に送信されてくるので、父の普段の生活の様子をずっと見守ることができそうです。だからといって電話する回数が減るものではないかと心配する、話

特に冬期はコタツに入ると、トイレ以外は、殆んど立ち上がらないので足が弱り、一日中、ウトウト眠っている様子です。要支援という認定でデイサービスも組んでいただき、楽しんで動いてもらっています。

運動した。それを憎んだ阿波藩士が徳島城下の稲田家を襲撃し殺傷、苦りきった政府は首謀者を処刑。徳島から淡路を切り離し兵庫県に所属させた。その上で兵庫県に北海道移住の

ヌの英雄シヤクシャインの城跡もあるという。徳島藩士が入植：のくだりは稲田衆にすれば本意であろう。

映画では吉永小百合扮するヒロイン志乃の夫、小松原英明が寒冷

士、足輕まで家禄の十分の一の一時金が支給されたが、稲田家は藩と認められず、無給となった。三〇〇人の家臣とその家族が路頭に迷う事態となったのである。稲田家は明治政府に稲田を藩として認

が始まり、明治三年（一八七〇）徳島阿波藩士が入植開拓した、とある。三方を丘に囲まれ、北海道としては温暖で積雪も少ない。地味が肥え、米、雑穀の産が多い。他に昆布、ペニヤ、スキー板、牛

大藩の勢力をそく幕府の政策でもあったという。

稲田衆にすれば蜂須賀家の家来ではないとの気分が強かつたようだ。しぜん本藩と仲が悪く、幕末には阿波は佐幕、稲田は勤皇色となり反目する。

費用を出させて、稲田
家臣には北海道静内の
開拓を命じた、という
のが稲田騒動のあらま
しである。

古い百科事典で「静
内(町)」を見ると――
道南日高地方の町。寛
政十一年(一七九九)

しづつ社会における一日で、メリハリのある一日を過してくれたらと期待し、計画するのですが、介護のむづかさを痛感しておりあります。ポット情報で毎日、とりげなくみまもり、日常生活に、溶け込み暮らしを变え、携帯電話を今日も、見ながら父の生活を、気づかずに、今週も淡路へ通います。

編集者より
上村さんの父親介護の様子は昨年NHKテレビ「近所の底力」で放映されました。

何にしても独りな家で居るのと同じだと、玄関先まで送り迎えしていただいても、行動に移せないようです。確かに高齢になっての独り暮らしは、つら

る植物学の河野教授に淡路の浜辺で母とよく摘んで食べたハマジシャ（ツルナ）のことを尋ねたとき、「あなたは淡路ですか。僕の先祖も淡路なんだ。向こうは河野姓が多いでしょ」と

改名していたのが印象に残った。三原は淡路唯一の平野、豊かな産物がかつての稲田家を支えたであろう。洲本、三熊山の稲田の城跡は、なつかしい花見の名所、もう一度登ってみたいものだ。

地に強い種籾を求めて雪の中を徒歩で札幌へ向かい遭難、行方知れずとなる。彼は政府高官の令嬢に命を救われ、やむなく結婚する。のちに彼が新政府の高官として軍馬の徴用のため、突如として志乃の経営する静内牧場に現

回想、我が半生

藤本勝
(高校十三回生)

母を海の
母な海のか
われらは目
いませむ

十八年間、少年時代
大淡路島に居り、島の
大自然中、何れ自由な
育てられ、父の影響
で幼少の頃より絵を描
く事が大好きになつた。

最近、は特に年のせ
に、年長の経過の早さ
に、二、三才の私には
人達、狂気の対日感情
の中、二才の私は父
姉と共に命から取り
き揚げ、父母の故郷の
大淡路島に居り、島の
大自然中、何れ自由な
育てられ、父の影響
で幼少の頃より絵を描
く事が大好きになつた。

中学、高校と連なつた
絵画部に入部、城野

驚嘆して、
今日という日は二度
と遇てこないのに、
無為無慮に過ごしてし
ました。後悔を加え
て忤ねる思いで一杯
の道である。
今年も原稿依頼を受
けて、昨年寄稿の數が
増えて、昨年は3年
可成り時勢を主とす

聴先生、下谷泉子先
生の薫陶を受けたら、
部室に籠って仲間達と
制作に没頭した。
美大を目指すかと思っ
たが挫折、父母の願ひ
を裏切って就職の道で
選んだ。
デパートに入れば、

昭和三十三年三月、藤梅の妖嬈な容りから花役を吟唱する頃、兵庫県立津名高等学校を卒業し、株式会社大丸に入社した。

阪谷に入社した後、爾來四年を以て定年退き、四十五歳の一昨（去年）四月、大丸を卒業、概と云ふなり、大丸を卒業、紆余曲折の長い道程で、再び返つてこみると、自分なりに思ふところがあった。太平洋戦争真只中の

るのではない、甘い考えで大丸に入社したところ、二ヶ月の研究を終え配属されたのは玩具工場である日、来日も来る日も、子供相手に玩具や人形を作る事に、当然の心算が入らず、上司の叱責を受ける日が続いた。

転職考えたが兎に角一年間は辛抱してその時断しても遅くはないと心に決めていたところ、一月目に辞令による移動があり、

描く方ではないが、いつも憧れの有名画家の作品が真近に見える

喜びに、この業界のトウ
プセルスを目指すこと
と、孜孜として専門知識
の修得に心血を注い
だ。

そこにはミレー、モ
デリアアリ二があり、
ピカソ、シャガール、
ビントに梅原龍三郎、レ
オナルド・フジタ、小
磯良平から横山久夫、
東山魁夷があった。
僅単価の作品も数点
販売し、業界で私の名
前が広く知れ渡るよう
になった。

数多くの作家と親交
を深める事も出来たと
今、業界界の事になったこと
に未練はない。

現在、最も留意して
いるのは健康維持であ
る。

結婚の時に妻と約束し
たことロケット旅行を
実現する為にも、二人共
健康体で居る事が必須
条件である。

時に触れ、過ぎ去り
し日々を思い起こす時
私の半生は決して順風
満帆とは言いえないで
も、大過なくこられた
事を幸せに感じている
今日この頃である。

妻と共に、今年満八
十九才を迎えた母の介
護をし、誘われるまま
友人、知人と釣りや、
ゴルフを楽しむ、気が
向けば絵筆をとって、
小品の制作に明け暮れ
ている。

思い出多き過去を懐
旧しながら、ただ坦坦
と自分の半生を振り返
り、母校津生高校の益々
の「ご発展を祈念し、
ペンを置く事とする。

鼓動 海をきけ鼓動 きけ
世界の鼓動 人となる日
をいま待つわれら
われらの母校 その名
津名

津名高校 七回生有志 筆谷 幸子 北小路和子 橋形 月代 木村多津子 森田 進 矢野 端 山本 祐三 植野 保子 大谷みえ子 山崎 実夫 中原 堅司 南光 三雄 元山 紀 角南 忠良 岩木 邦安 奥田 泰久 松島 延子 森 加代子 今田 博之 平川 義彦 山本 守 西本 滋子 岩田富美子 片岡 昭子 植木 順二 萩原久美子 塩谷美仔子 (順不同)	岩井 吉人 (高十二回生) 〒655-0034 神戸市垂水区仲田二一 一三三三 TEL/FAX (〇七八七) 〇八一六六九	藤本 勝 (高十三回生) 東京コントロール・システム株式会社 会長 宝谷 能章 (高十三回生) 〒655-0034 東京都目黒区五本木二一五八二〇番二 TEL (〇三三三) 七三二一五二六六〇 FAX (〇三三三) 七三九一四八五一番代	コメルシオ・コクボ 真珠輸出・卸 小久保 澄夫 (高十三回生) 〒655-0031 神戸市灘区鶴甲一丁十四四〇二 TEL (〇七八八) 四二一〇四四五 花野 正悦 (高十九回生) 〒655-0044 神戸市兵庫区塚本通七 一三十四 TEL (〇七八八) 五八三三三 FAX (〇七八八) 五七七一一三
---	---	---	---

自分の人生は自分が 掌握している

前田 芳治
(高校十五回生)

製造業に就職して
日本経済は、企業の
統廃合、事業構造改革
が盛んに行なわれ、その
勢いは国内企業にとど
まらず外国資本をも巻
き込み大きく変革しよ
うとしています。

今思えば社会人とし
て、それも一製造会社
で前半は経理、後半は
総務業務一筋にただガ
ムシヤラに企業戦士と
して会社存続の為の人
材育成に全ての精力を
傾注して参りました。

ふと気がつけば還暦
を迎え、定年間近。こ
の人生を振り返ると昭
和高度成長期で常に右
肩上がりで、事業拡大、
増設、増員そして賃金
の大幅アップ等、その
成長に喜びを感じまし
た。

中小企業への就職は
経営が直視でき且つ自
らも経営に参画が出来
る成果に達成感が得
られました。これらの
選択で入社したことは
間違いない。自分た
ちの自負しております。

しかし会社には人件
費率のアップで国際競
争激化の中、製造業を
海外シフトへ、製造業を
内の空洞化が進みまし
た。さらに正社員の削
減で派遣社員やパート
タイマーの雇用が増え、
固定人件費から変動人
件費型に移行し日本経
済に悪影響を及ぼした
のではないだろうか？

我々も平成七年にイ
ンドネシアに進出しま
したが残念ながら負債
場土受埋されません
で。経営者たる者は
我身を削ってでも雇用
を優先すべきである
と思います。世の中
はさらに企業統廃合に
向けた事業構造改革が
進み雇用問題はまだまだ
続くことでしょう。

自己研鑽
教育関係では企業の
財産は人材(人財)であ
りその育成がいかに大
切かを身をもって知り
ました。自らも率先し
てOJT、外部研修に
参加し自己研鑽に努め
ました。その思いは出
て「活性化と飛躍」をめざ
して洋上研修の8日間、
や真の経営者が少なく
なってきた事を痛感し
ました。又、成果
主義が自己中心型人間
を生み、手段を選ばず
結果よければ全てよし
の風潮に一抹の寂しさ
を感じます。

職務上、社員は健
康の管理の大切さから、
リンスー技法研修では
温泉療法、自然環境で
の森林浴、食事療法と
自然散策にゲームを取
り入れての長閑な研修
を楽しみました。

「奥の細道」で有名
な山寺を探索し、そこ
で私も一句「紅花の散
り果て道を踏みしめて
体脂減らしの苦しさを
知る」「紅葉に木々色
染めし基点の湯」健康
の秘訣はやはり心身の
リフレッシュ、心の洗
濯がいかに大切であ
ると思います。

自己踏襲の研修では
「八甲田山死の彷徨」を
教材になぜ成功したか、
なぜ失敗して多くの凍
死犠牲者を出したか、
二人の大尉(リダ)の
計画と実行その神髄と
要因を追求する研修で
す。人間窮地に立つと
誰もが、自己防衛に走
るものです。そして責
任を回避して他人に押
しつけ自分を楽にしな
くなるものです。しか
し最後、自問をしてい
ければ責任は必ず自己
にある事を学びました。
過去を他人は変えら
れないが、今の自分は
変われる事が出来る。
これが当事者意識であ
る。還暦を迎え卒業後
を振り返ってみれば苦
しい経験、研修ほど喜
びも達成感も大きい
ことは人生も同じであ
ると思います。

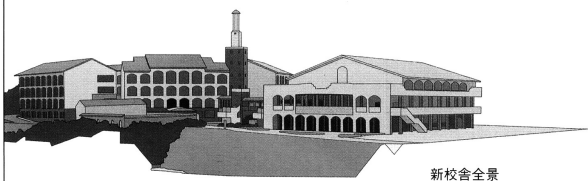
さらに総務という会
社の羅針盤たる仕事を
尽瘁し累進して来た事
に満足感があり、強い
人間として今日の自分
を支えてくれた家族に
感謝し、素直に喜びた
いと思います。人生に
子供と孫に囲まれてよ
い思い出と共に「今日
が残り、この人生の最初
の」と共にその精神で
これからの人生を楽し
み生き行きます。
難航ではありますが、
皆様に少しでも人生観
をご理解して頂ければ
幸いです。思い投稿さ
せて頂きました。



孤独な総務

総務業務の経験から
総務は孤独で忍耐力の
いる職種だと思います。
「人事、労務、労務、法務、
教育、庶務、秘書、株式、
福利厚生、雑務等々」仕
事の中で生涯忘れられ
ない出来事は、社員自
ら自殺で警察の霊安所
で家族の泣き崩れる姿を
目の当たりにした悲痛
さ、現役社長の急逝で
社葬費用の捻出と、業
者への値引き交渉の恥
ずかしさと辛さが脳裏
に焼き付いています。
人事関係では人員削減
施策の早期退職勧奨に
よるリストラで多勢
の社員を退職させた事
です。
私自身も思い悩みに
退職を申し出ましたが立

津名高に吹く風 あたらしい風



新校舎全景

兵庫県立津名高等学校
「平成17年度 学校案内イラスト」より

編集後記

皆さんはこのところ、
従来に増して母校や、
故郷に想いを寄せる機
会が多くなったことと
しょう。ご案内の通り、
我が母校が85年の歴史
の上に校舎の移転新築
が実現し、それに伴い、
同窓会館の建設に向け
た資金捻出に日々何ら
かの絆が働いたことと
思われます。
又、幼い頃からなじ
んだ地名「津名郡」が
行政上淡路市になり、
「津名」の名が遠く消え
ていく……といった
折も折、我が母校津名
高等学校が時を同じく
して装い新たに、照り
満つ丘(校歌より)……
の偉名を永遠に輝かせ
ることとなったのは神
のなせる業なのだろう
かと……
今回の支部報は、特集
号として新校舎完成に
関する記事を主面に載
せることといたしました。
このことは、来年度本
部の発行の機関紙(二年に
一回の記事の先取り)と
して一部重複の面が考
えられますがご理解を
賜います。
新校舎にふさわしい
身の更なる充実に向け
在校生の精進と関係各
の支援を祈ると共に、
同窓会館の完成に向け
ご支援を賜うべく、一
層の喜びを待ちたい
ものです。
※(一)は卒業回生です。

株式会社 田中不動産

代表取締役 田中 種義
〒598-0081 高槻市宮野町十二番十六号
TEL 07-7167-1191 FAX 07-7167-1193
TEL 07-7167-1191 FAX 07-7167-1193

南 正光
(高十四回生)

淡路市市長 門 康彦
(高十五回生)

種田農薬フナギ農薬資材(販脱) 瀧 徳男
(高十五回生)

花と緑 株式会社 金岡光輝園 代表取締役 金岡 伸明
(高十五回生)

北川 映子
(高十五回生)

東田 雅俊
(高十六回生)

中田 晴繁
(高十七回生)

弁護士 藤木 啓彰
(高二十七回生)

片山 悟
(高二十九回生)

片山 悟
(高二十九回生)

片山 悟
(高二十九回生)

片山 悟
(高二十九回生)

片山 悟
(高二十九回生)